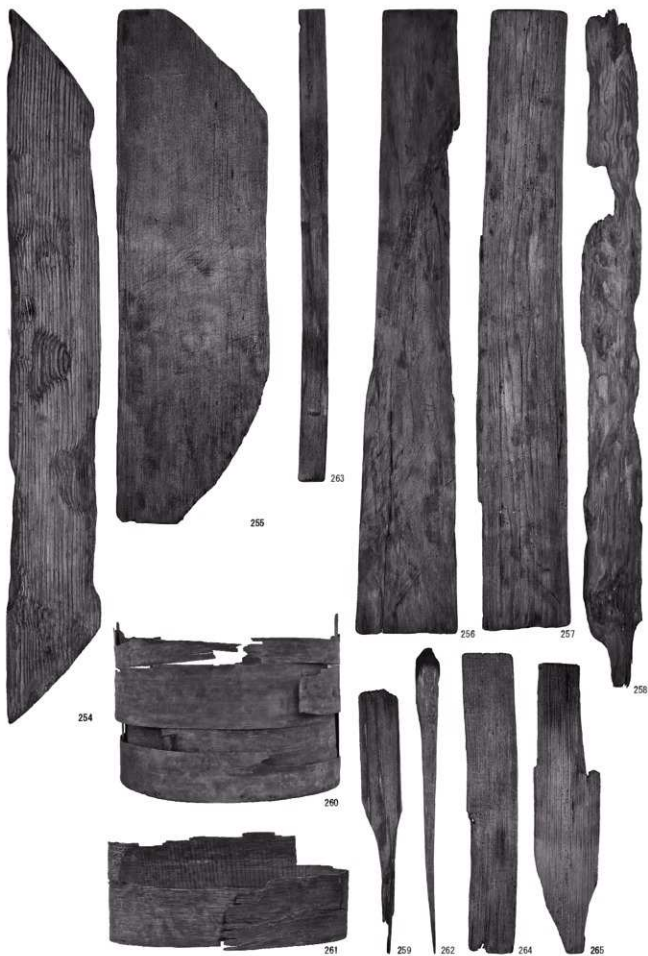
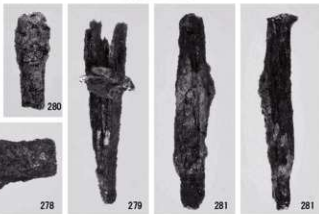
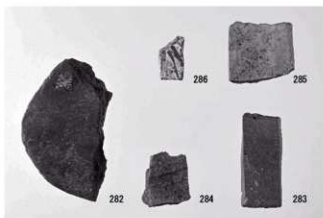
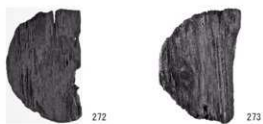
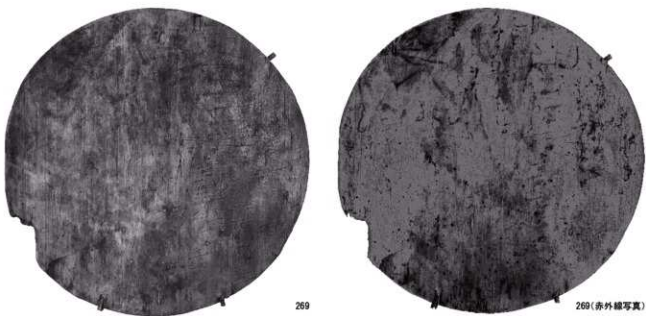
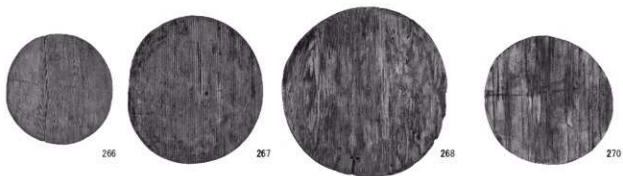


図版第十一 遺物



図版第十二 遺物



報告書抄録

ふりがな	ふなよせほんびょういせき・ふなよせつきやまいせき							
書名	舟寄本廟遺跡・舟寄築山遺跡							
副書名	北陸新幹線建設事業に伴う調査8							
巻次								
シリーズ名	福井県埋蔵文化財調査報告							
シリーズ番号	第179集							
編著者名	佐々木芽衣							
編集機関	福井県教育庁埋蔵文化財調査センター							
所在地	〒918-8226 福井県福井市大畑町97-21-3 TEL. 0776-53-7977 E-mail : maibun-c@pref.fukui.lg.jp							
発行年月日	西暦2022年3月14日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号		北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
ふなよせほんびょういせき 舟寄本廟遺跡	ふくいけん 福井県 さかいし 坂井市 ふなよせ 舟寄	18210	13032	36° 8' 58"	136° 15' 8"	20170501 ～	2,300	記録保存 調査
ふなよせつきやまいせき 舟寄築山遺跡			13030	36° 9' 8"	136° 15' 21"	20170915	200	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺跡	主な遺物		特記事項		
舟寄築山遺跡 舟寄本廟遺跡	集落	近世 奈良・平安時代 室町時代	掘立柱建物7棟 井戸3基 土坑13基 溝41条 旧河川2条	土師器・須恵器・ 輸入陶磁器・ 越前焼・土師質土器 ・曲物・土製品 ・金属製品・砥石		溝から13世紀後半から 14世紀初頭の土師器皿 が一括廃棄された状態 で多量に出土した。 井戸から片面に墨書 のある曲物が出土した。		
要約	今回の調査では、中世前期の集落跡が展開する状況を確認することができた。調査区内は湿地に囲まれた微高地上にあたる。13世紀後半～14世紀初頭の限られた期間、区画溝によって仕切られた敷地内に、掘立柱建物群や井戸、土坑が構築されたほか、多数の土師質皿が一括廃棄された溝を確認した。また、井戸1基から片面に墨書が書かれた曲物が見つかった。集落は調査区から西側に展開すると考えられる。							

福井県埋蔵文化財調査報告 第179集

舟寄本廟遺跡・舟寄築山遺跡

— 北陸新幹線建設事業に伴う調査8 —

令和4年3月4日 印刷

令和4年3月14日 発行

発行 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター

〒918-8226 福井市大畑町97-21-3

印刷 足羽印刷株式会社

〒918-8231 福井市問屋町3丁目212
